

[連載] 第11回

清々しき人々 月尾嘉男 (東京大学名誉教授・工学博士)

日本の林学の発展に活躍した 本多 静六



本多静六 (1866-1952)

日比谷公園設計者

東京都心の千代田区に東西約三〇〇メートル、南北約五二〇メートル、面積一六ヘクタールの矩形の公園があります。日比谷公園です。ニューヨークのマンハッタンにある東西約八〇〇メートル、南北約四〇〇メートル、面積三四ヘクタールのセントラル・パークに比較すると小粒ですが、こは日本最初の洋風都市公園です。...

しかし、一八八七年に練兵場が青山に移転したため、跡地の利用が課題になりました。そこで翌年から現在の都市計画に相当する東京市区改正計画が検討され、公園にすることに決定します。...

結婚してドイツ留学

日本の古代からの重要な史書や文学作品を集成した「群書類従」を編集した堀保己一、明治から大正にかけて多数の企業や学校を創設して日本経済を牽引



堀保己一 (1746-1821)



浪沢栄一 (1840-1931)



荻野時子 (1851-1913)

図1 埼玉の偉人

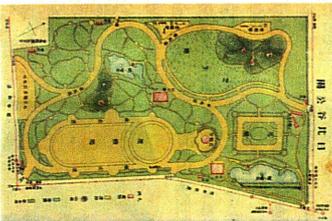


図2 開園当時の日比谷公園 (1907)



図3 明治神宮

した浪沢栄一、日本最初の女医となり女性の活躍を先導した荻野時子とともに、本多静六は埼玉の四大偉人とされている人物です(図1)。...

農林学校と名った大学に進学しました。そこに在学している二四歳のとき、教頭から養子縁組がもちこまれました。...

が、ここでは博士の称号を取得できないためミュンヘン大学に転校します。ところが、そこへ義父から銀行が破産し送金できなくなったという手紙が到着しました。...

苦難のドイツ留学

最初はドイツの地方都市ターラントの山林学校に入学します

静六が一八歳になった一八八三年、世話になっていた島村が新設された山林学校を受験することを推奨します。...

日比谷公園を設計

冒頭に紹介した日比谷公園に本多が関与したのは偶然の結果です。一八九八年に東京市会議員が日比谷公園開設を提案しますが、当初の想定は江戸時代の藩主が構築した兼六園、借楽園



講師：Dr. 酒井 邦嘉 (東京大学) 講師：Dr. Suzanne Flynn (マサチューセッツ工科大学)

多言語研究を世界に発信します!

多言語 × 脳科学

シンポジウム 開催! 共同研究: MIT+東京大学+LEX/hippo

多言語獲得研究とfMRIを使った言語脳科学の視点から、人間のことはと何か迫る!

言語交流研究所・東京大学大学院総合文化研究科・米国家サチューセッツ工科大学(MIT)が共同で、「多言語獲得のメカニズムと脳に及ぼす効果」について、fMRI(機能的核磁気共鳴画像法)の技術を用いて調査研究を始めました。

多様な価値観を受け入れ、人間への理解を深めるという言語の本質的な意味を皆さんとともに考えていく機会になればと願っています。

東京会場 ワークショップ開催 7月31日(月) 午前10時30分~午後1時 参加費: 500円(子ども無料)

国立オリンピック記念青少年総合センター 国際会議室(小田急線 参宮橋駅・徒歩7分) 会場: 7月31日(月) 午前10時30分~午後1時 参加費: 500円(子ども無料)

福岡 日時:平成29年8月2日(水) 午後2時~5時 会場:福岡市健康づくりセンター あいれふホール (地下鉄赤坂駅・徒歩5分) 参加費:1名様2000円 (小学生~大学生1000円) 既読所あり 500円/人 後援:福岡県教育委員会、西日本新聞社

広島 日時:平成29年8月4日(金) 午後6時~8時30分 会場:広島県民文化センター 多目的ホール (広島紙屋町西電停・徒歩3分) 参加費:1名様2000円 (小学生~大学生1000円) 既読所あり 500円/人 後援:広島県、広島県教育委員会、中国新聞社

お問合せ・お申込みは WEBまたはフリーダイヤルまで



(主催) (一財)言語交流研究所ヒッポファミリークラブ

0120-557-761 (受付時間:平日10~16時)

検索は ヒッポ

シンポジウムのお申し込みはこちらへ





図4 綿密に計画された森林

松林の歴史「大塚倉に落ちた丸太」1992



図5 明治神宮の現在



図6 植林作業の現場

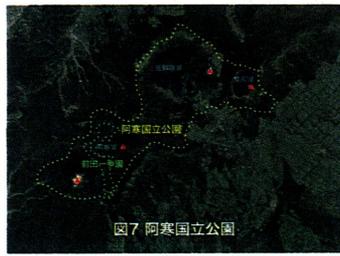


図7 阿寒国立公園

後楽園などの築山泉水庭園でした。しかし、東京市長は斬新な庭園にしたいと帝国大学工科大学の辰野金吾学長に設計を依頼します。辰野はすでに日本銀行本店などを設計していた建築の大家でしたが、庭園設計は専門ではなく、提案は採用されませんでした。

そのような時機に、たまたま東京市庁を訪問した本多が顧問であった辰野の部屋に立寄りまして、辰野が懸案の公園について相談すると、本多が適確な返事を具申したので、設計を委任するということになりました。本多も専門ではないのですが、数日で懸命に素案を作成して持参すると、辰野が評価して東京市長に本多を推薦し、公園設計を委嘱されることになったのです。一九〇三年に開園した公園の基本構造は本多の計画によるものです(図2)。

このとき本多は教授に昇格した直後の三六歳で、公園設計を専門に勉強したわけでもなく、有名でもありませんでしたが、この経歴によって有名になり、全国から都市公園の設計が殺到し、春採公園(鋼路市一九一六)、敷島公園(前橋市一九一五)、臥竜公園(須崎市一九一三)、箕面公園(箕面市一九一三)、大濠公園(福岡市一九二四)など、改良などを担当した公園も合計すると、全国各地の七〇以上の都市公園を設計して

自然の森林を実現した明治神宮

しかし、本多が林学の素養を発揮する機会が一九一三年に到ります。一九二二年七月三〇日に明治天皇が崩御され、御陵は京都の伏見桃山に決定されていますが、関東にも記念施設を建設する要望が高揚し、翌年三月に明治神宮を建設することが衆議院で決議されました。関東各地に自薦他薦の土地があり、様々な条件を考慮した結果、当時は東京府豊多摩郡代々幡村大字代々木という地名の現在の七〇ヘクタールの土地に決定しました(図3)。

早速、一二月に内務大臣を会長とする「神社奉祀調査会」が設立し、一九一五年には業務が「明治神宮造営局」に移管され、造林や育林について、川瀬善太郎本多静六など東京帝国大学教授が参与して就任しました。本多たちが目指したのは、日本の樹種を中心に様々な樹木を植林し、途中で手入れをしないで、地域の本来の自然の森林を実現することでした。そのため一九〇年先までの林相の変化を想定した綿密な計画が策定されました(図4)。

ところが突如難問が発生しました。総理大臣大隈重信が様々な樹木からなる森林を雑木の集

合同非難し、伊勢神宮のような杉林にすることを主張したので。総理大臣の意見とあつて説得は大変でしたが、明治神宮の土地が大変の生育には適地ではないことを数値で説明し、ようやく了解されました。完成から一〇〇年が経過した現在、明治神宮の内部は当初の計画のように、人工の森林とは想像できない自然の森林になっています(図5)。

明治神宮は国民の熱烈な協力によって実現したことも特徴です。初代神宮造営局長の創意により、必要な樹木を全国からの献木により調達することにしたのです。荷造運搬の費用を献木する人々の負担にしたにもかかわらず、全国から一二十万本が寄贈されました。さらに造営作業のために全国の青年団の奉仕を募集したところ、一八九団体の一万一九九人が参加し、一九二〇年一月一日に完成しました(図6)。

国立公園の創設

法律によって国立公園を設置した最初はアメリカで、一八三〇年ですが、明治時代になって日本にも情報が伝達されるようになり、大正時代に国立公園の議論が開始されます。それを反映して本多が段取りをし、一九二七年に民間の「国立公園協会」

蓄財の達人

本多は林学の大家であることも蓄財の達人といわれることがあります。ドイツ留学の最中に資金を提供してくれた義父の破産のために極貧の生活を余儀なくされた本多に、恩師のブレントナー教授が精神の自由のために経済的自由が必要だとしたことが影響しています。早速、帰国してからの日常生活では節約をして貯蓄をし、その預金を株式、山林、土地に投資して財産を増やしていきます。



これは子孫に美田を遺贈するためではなく、郷土の学生支援のための蓄財でした。かつて渡米したとき、カーネギーやロッソクフェターの慈善事業に触れさせられ、埼玉県中津川に購入していた森林を一九三〇年に埼玉県に寄付し、その純益の半分を本多育英基金として積立して学生に貸与してきました。その森林に県有林記念碑が建立されたときにはは気恥ずかしいと長男を出席させたほどでした。学者としてだけではなく、人間として清々しい人生でした。

つぎお よしお

一九四二年生まれ。一九六五年東京大学工学部卒業。工学博士。名古屋大学教授、東京大学教授などを経て東京大学名誉教授。二〇〇二、〇三年総務省総務審議官。これまでコンピュータ・グラフィックス、人工知能、仮想現実、メディア政策などを研究。全国各地でカヌーとクロスカントリースキーをしながら、知床半島、羊蹄山麓、鋼路温泉、尾山山麓、山崎温泉、瀬戸内海などを主とし、地域の有志とともに環境保護や地域計画に取り組む。主要著書に「日本 百年の転換戦略」(講談社)、「縮小文明の展望」(東京大学出版会)、「地球共生」(講談社)、「地球の救い方」(水の話(遊行者))、「一〇〇年先を読む」(モロゾリ研究所)、「先住民族の教訓」(遊行者)、「誰も言わなかった! 日本は恐いビッグデータとサイバー戦争のワールド」(アスコム)、「日本が世界地図から消滅しないための戦略」(致知出版社)など。最新刊は「航海物語」(遊行者)。

やさしい漢詩教室 三羽邦美 著

「春眠暁を覚えず」(春曉)など、50首(絶句42 律詩8)をわかりやすく解説。楽しいイラストとともに名詩の世界を楽しめます。

◎定価1600円+税

漢詩教室 やさしい

50首(絶句42 律詩8)をわかりやすく解説。楽しいイラストとともに名詩の世界を楽しめます。

◎定価1600円+税

漢詩教室 やさしい

50首(絶句42 律詩8)をわかりやすく解説。楽しいイラストとともに名詩の世界を楽しめます。

◎定価1600円+税

漢詩教室 やさしい

50首(絶句42 律詩8)をわかりやすく解説。楽しいイラストとともに名詩の世界を楽しめます。

◎定価1600円+税

祈りの泉 365のことば

ジーン・ヒントン 編著/光原百恵訳

B5変型・123頁・1500円+税

人生を探究する東西の思想家、神秘家たちの祈りに関する言葉集。

女子パウロ会

〒107-0052 東京都港区赤坂8-12-42

ご注文は Fax 03-3479-3944 または書店へ

豊富な図・写真と共に日本の自然をよりよく理解する。

新刊 図説 日本の植生 (第2版) 福嶋司 編著

B5判 196頁 定価(本体4,800円+税)(17163-1) 【オールカラー】

照葉樹林・広葉樹林から水田や雑草まで、日本の植生の全体像と特徴を解説。

図説 日本の湿地 一人と自然と多様な水辺 日本湿地学会 監修

B5判 228頁 定価(本体5,000円+税)(18052-7) 【オールカラー】

湿地の特徴から、人々の暮らし、生きる動植物、保全のあり方などを紹介。

好評既刊

日本の湖 森和紀・佐藤芳徳 著

B5判 176頁 本体4,300円+税(16066-6) 【オールカラー】

日本の河川 小倉紀雄・島谷幸宏・谷田一三 編

B5判 176頁 本体4,300円+税(18033-6) 【オールカラー】

日本の海岸 柴山知也・茅根創 編

B5判 160頁 本体4,000円+税(16065-9) 【オールカラー】

朝倉書店

〒152-8707 東京都港区新小川町6-23 TEL: 03-3260-7631 FAX: 03-3260-8180

http://www.asakura.co.jp Email: ekg@asakura.co.jp

創刊年 2017年6月創刊 ISSN 3-776-4-254-7 7年刊